



ひだ ゆきお  
日田 幸夫

1980年千葉県柏市出身。  
若い頃、大工、炭鉱(長崎県)、自動車工場(愛知県)で働き、目配り気配り、チームワークの大事さを学ぶ。20代後半、地方市場花き仲卸で18年間、花の業に従事。花で心を繋ぐ大切さを学ぶ。

# 中之条で暮らす。 地域おこし協力隊



北区赤羽にて、いちごフェアでの枝ものの販売



中村花組合圃場にて  
彼岸桜の出荷作業

**桃栗三年柿八年**

今年2月から地域おこし協力隊として町民となり、半年が過ぎ、ピードで過ぎました。

中之条町で菊と枝物を生産されている、中村花組合の皆様のもとで、生産を学ばせていただき、生産出荷する事の大変さを身に染みて感じる日々です。

私は中之条町で枝ものを栽培し、町内外、全国へ中之条町の観光資源と合わせてアピールし、さらに活気のある町にしたい目標に向かって一歩ずつ進んでいます。休耕地の整備等、農家さんから任せていただくなかで、大切にされている畑を管理する責任の重さを痛感しています。草刈りをしてい

る最中、畑の所有者の方からお声がけいただき、木工をやらせているそうで、工房へお招きいただき作品をたくさん拝見させていただきました。交流はいつでもウェルカムです。



東京都中央卸売市場大田花き競り場

草刈りをしていると色々な雑草との出会いもあります。雑草にもそれぞれ人と一緒に、生業があるのではないかと思いつきながら、その日に会った雑草を調べにツインプラザ図書館へ足を運びます。参考図書がとて多く落ち着いた空間なので、一日の反省、植物の事、考え事をするのに最適な場所です。皆様も是非立ち寄りください。

今年4月の話ですが中村花組合の方達と、東京都中央卸売市場大田花きでの花木反省会に同行致しました。

**地域おこし協力隊**としての活動は始まったばかりですが、目標は日本国内最大規模大田花き市場の競り場で、中之条町産の枝ものをアナウンスし、観光と移住を含めアピール出来る様に桃栗三年柿八年の精神で邁進してまいります。

問い合わせ 役場地域共創課 企画・デジタル戦略係  
☎75・8837 (直通)

地域おこし協力隊については、町ホームページ(ID1259)をご覧ください

